

# 和泉中学校

和泉中学校の保護者の方々を対象に、下記の日程で「新泉・和泉地区における小中一貫教育校設置に関する意見交換会」を開催しました。

意見交換会や後日意見用紙にて寄せられた主な意見等を掲載しています。

## 《平成21年10月29日(木)10:00～》

- ① 出席者:PTA役員
- ② 主な意見

- 改築工事により和泉小の児童が減少した場合、将来的に和泉中の生徒も減少してしまうことには不安を感じる。
- 新泉小の児童数が減少し、和泉小が改築時期を迎えているために、施設一体型の小中一貫教育校の設置を進めようとしていると感じてしまう。
- 現在の中学生は、一貫教育校が開校する前には卒業してしまう。改築工事などで受ける負担や不利益にも配慮してほしい。
- 学習以外の場でも小中学校の交流を深めていく必要がある。
- 和泉小と和泉中の間に張られているフェンスは撤去することはできないか。

## 《平成21年11月27日(金)10:00～》

- ① 出席者:保護者
- ② 主な意見

- 施設が離れていることで、現在の小中一貫教育の限界を感じてきているので、施設一体型となるのは好ましいことである。
- 施設一体型の学校で小学校時代が楽しく過ごせれば、自然と中学部にも進学するようになるのではないか。質の高い9年間を送れるように、ソフト面の検討を十分に行いながら進めてほしい。
- 小学校側と中学校側で一貫教育についての捉え方に違いがあると思う。小学校側に、中学校や地域と一体となって進めていくという意識があるのか。
- 校舎の改築・改修に伴い、工事用車両が多く通行することになると思うので、安全面には十分配慮してほしい。
- 施設一体型の一貫教育校となれば、学校行事も小学部と中学部が一緒に行えるようにしてほしい。

## 和泉中学校の保護者から寄せられた主な意見(意見用紙分)

【意見用紙提出期間】平成21年11月27日(金)～12月7日(月)

No.	主な意見の概要	回答
1	小学校1年生から中学校3年生まで年齢が9歳も違うと、教	これまでの実践を通して、教員は交流授業や様々な情報交換、打ち合わせ等協働した取組を行うことにより、義務教育9年間にわた

	<p>育上の指導法がかなり異なること、また、先生方の打合せ時間がとられすぎて、児童・生徒に対する指導の手が回らなくなっている現状があるなど、小中一貫教育そのものはあまり意味がないと思う。</p>	<p>り児童・生徒を育てるという意識が高まり、指導力の向上が図られてまいりました。また、小学生にとっては、あこがれの対象が身近におり、自らの目標や希望を持ちやすくなり、逆に中学生は、小学生と一緒に行動が多くなることにより、やさしさや思いやりの心が醸成されるなど、小中一貫教育の効果は多くあるものと考えております。</p>
2	<p>施設一体型の小中一貫教育校になった場合、特別支援学級は設置されるのか。</p>	<p>現状の新泉小の特別支援学級については、移設する予定です。中学校も同じ施設内が望ましいと考えておりますが、現在、近隣の大宮中に特別支援学級が設置されていることもあり、今後設置の可否も含め検討のうえ方針を定めてまいります。</p>